



キュウリ編



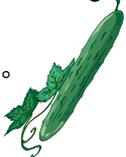
病害虫注意報
2017年10月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

定植時・生育初期の防除

定植時おすすめ剤

粒剤は2~3週間効果が持続するので、害虫防除にとっても有効です。
アブラムシ類・コナジラミ類・ミナミキイロアザミウマはウイルス病を媒介します。
ウイルス病は一度感染すると治らないので、害虫の防除を徹底しましょう！
また、物理面から防虫ネット(0.4もしくは0.6mm)の展張をおすすめします！



	薬剤名	使用量/倍率	使用時期	使用回数	アザミウマ類	コナジラミ類	アブラムシ類	ハダニ類
粒剤	ベストガード粒剤	育苗期：1g/株 定植時：1~2g/株	育苗期・定植時	育苗期及び定植時 合わせて1回	ミナミキイロ ○定植時	○	○	-
	アルバリン粒剤	1~2g/株	育苗期・定植時	育苗期及び定植時 合わせて1回	○ 定植時2g/株	○	○ 育苗期1g/株 定植時1~2g/株	○ 2g/株
	プリロッソ粒剤	2g/株	育苗期後半~ 定植時	合わせて1回	○	○	○	○
灌注	ベリマークSC	400倍(25ml/株) 800倍(50ml/株)	育苗期後半~ 定植当日		○	○	○	-

お薦め処理法
定植5~7日前に

灌注専用剤
ベリマークSC



灌注処理に
プラス！



ファイトオーツ

1000倍

肥料登録
生第
83241号

同時灌注で、暑さによる根傷み軽減+根の充実
+徒長防止を狙って

定植後おすすめローテーション

コナジラミ類 ミナミキイロアザミウマ
アブラムシ類

ダントツ水溶剤 2,000~4,000倍 前日/3回

セレナーデ水和剤 500倍~1000倍

発病前~発病初期まで/回数制限なし

うどんこ病・灰色かび病

コナジラミ類
アブラムシ類
ウリノメイガ
ウリハムシ
アザミウマ類

モスピラン顆粒水溶剤 2,000~4,000倍
前日/3回(ウリハムシ4,000倍)
(ウリノメイガ・コナジラミ類2,000倍)

ガッテン乳剤 5,000倍
前日/2回

うどんこ病

コナジラミ類
アブラムシ類・ハダニ類
アザミウマ類

モベントフロアブル 2,000倍
前日/3回

ベルコート水和剤 2,000~4,000倍
前日/7回 (褐斑病 2,000倍)

うどんこ病
褐斑病・炭疽病
灰色かび病

コナジラミ類

モレスタン水和剤 2,000~4,000倍 前日/3回

(コナジラミ類2,000倍)

うどんこ病

うどんこ病・灰色かび病で
お困りの場合の予防剤

- 成分：バチルス ズブチリス
QST-713株の生芽胞
- 適用作物：野菜類登録
- 適用病害：うどんこ病 灰色かび病
- 希釈倍率：500倍
- 使用回数：制限なし
- 使用方法：散布(上澄液)

注：上澄み液の調剤方法
散布液濃度より10倍濃い薬液を調剤。
攪拌後3~5分程度静置後上澄み液を
採取し10倍に希釈後使用

セレナーデ 水和剤



農林水産省登録：第23046号

2017年8月30日付で使用方法が
変更されました

ベルコート水和剤

・使用回数 5回→7回へ
・「常温煙霧」を削除

ベルコート関連商品は、同様に使用回数・総使用回数
が変更になりました。